

富山県母乳育児推進連絡協議会

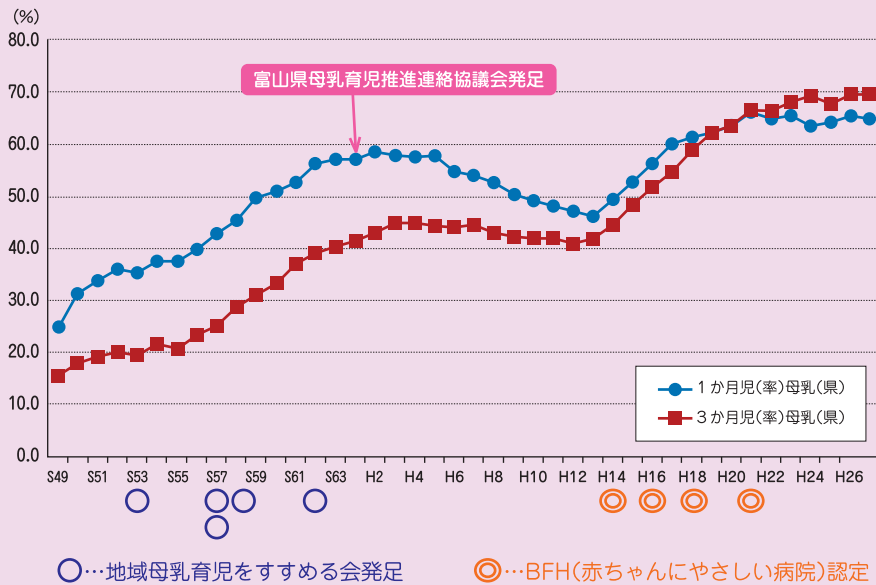
協議会の概要

昭和53年から、県内各地域に「母乳育児をすすめる会」が発足し、「母乳で子どもを育てよう」と活動の輪が広がりました。さらに、県内全域で母乳育児を推進するため、平成元年に産婦人科医や小児科医、地域で母乳育児をすすめる助産師や保健師等で組織する協議会を設立しました。

行政と医療機関と地域が協働した活動は、富山県独自のものであり、大きな成果をあげています。

(構成団体…産婦人科医会、小児科医会、看護協会、助産師会、婦人会、富山県母子保健推進員連絡協議会、市町村、県等)

【富山県乳児栄養年次推移のグラフ】



富山県母乳育児推進シンボルマーク

(平成14年一般公募により作成)

母乳育児推進のための継続的な活動や、母乳育児支援の充実により、母乳育児の割合は高く推移しています。

活動内容

機関紙「マンマ」の発行

母乳育児について役立つ情報や、パパママの体験談、協議会や地域の活動等を紹介しています。



普及啓発

相談窓口や母乳に関するQ&Aをまとめたリーフレットを作成し、医療機関や市町村等で配布しています。



母乳育児研究集会(研修会)

一般の方を対象とした母乳育児のつどいと専門職を対象とした研修会を開催しています。